

本時のねらい

- ・ミュージカル作中の曲を味わって聴き、その特徴を調べ、他者と共有する。
- ・前時で学んだオペラとの違いに気づき、その2つを比べる。
- ・舞台音楽のよさを感じ、生涯にわたって音楽を愛好する態度を培う。

本時における1人1台端末の活用方法とそのねらい

- ・検索サイトを使うことで音楽の専門用語について調べることができる。
- ・『スカラ座』の美しさや、『キャッツ』の特徴的なメイクの写真を生徒のタブレット端末に配付することにより、写真を拡大し、詳細に見ることができる。
- ・まなびポケットを使うことで、生徒の感想を素早く回収することができ、知覚、感受したことを他者と共有することができる。

活用したICT機器・デジタル教材・コンテンツ等

- ・タブレット端末 ・インターネットブラウザ ・Microsoft Teams ・Microsoft PowerPoint ・大型提示装置
- ・まなびポケット 「発表ノート」機能

本時の展開（全2時間計画：2時間目）

学習の流れ	主な学習活動と内容	ICT活用のポイント・工夫
導入 (10分)	<ul style="list-style-type: none"> ○本時の流れとめあてを確認する。 ○演奏活動としてリコーダーで運指の確認をする。 ○前時で学んだオペラの特徴の確認をする。 ○本時のめあて：「ミュージカルを聴きオペラと比べてみよう」 	<ul style="list-style-type: none"> ・デジタル教材を使って運指の確認をする。
展開 (30分)	<ul style="list-style-type: none"> ○ミュージカルの名曲を聴き、知覚、感受したことを全体で共有する。 ○ミュージカルの専門用語や歴史について検索サイトを使って調べる。 ・班で協力し、役割分担をして調べても良いことを伝える。 ・班で調べた内容を全体で共有する。 ○ミュージカル『キャッツ』を視聴し、場面によって雰囲気が変わる曲調を鑑賞する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・大型提示装置で映像をみる。 ・まなびポケットの「発表ノート」で配付されたワークシートに書き込む。 ・検索サイトを使って自分で調べる。 ・まなびポケットの「発表ノート」に記入し、他者と共有する。
まとめ (10分)	<ul style="list-style-type: none"> ○オペラ、ミュージカルを比較して、音楽の専門用語の仲間分けをする。 ○2つの舞台音楽を学んだ感想を書く。 	<ul style="list-style-type: none"> ・まなびポケットで回収する。

1人1台端末を活用した活動の様子

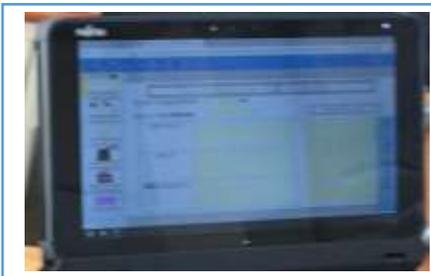


写真1：生徒に配付したワークシートの画面



写真2：調べ学習をしている場面



写真3：生徒が意見の比較を行う場面

児童生徒の反応や変容

普段なかなか聴き慣れない舞台音楽の鑑賞に興味をもって取り組むことができた。特に、ミュージカルの歌声を聴いた感想の中には、「歌なのに話の内容が分かりやすく入っていた」や、「きれいな歌声と身振りが合っていたので見ていて飽きなかった」など、肯定的な意見が多かった。オペラとミュージカルの特徴を学んだうえで聴いたため、その違いにもしっかり気づくことができていた。

授業者の声～参考にしてほしいポイント～

- ・タブレット端末を使って調べ学習をすることで、実際に音源を聴くことができるとともに、作曲家たちの様々なエピソードなども同時に知ることができる。
- ・感想の提出については、紙媒体がデータのどちらでも選ぶこととし、生徒には得意な方で取り組ませた。